

SC販売統計調査報告 2021~2022 年末年始販売統計調査報告

(一般社団法人
日本ショッピング
センター協会調べ)

2021~2022年末年始(12月28日~1月3日)の SC売上高は前年比18%増、レジ客数17%増、客単価1%増

■ 全体概況 ■

※調査期間: 2022年1月18日~1月31日 ※回答SC数 236SC

年末年始2021/12/28~2022/1/3の期間をみると、SC売上高は前年比+18%となった。今期は、前年と比較して新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いていたこともあり、売上、レジ客数ともに大きく回復傾向となった。

■ サンプル構成(SC数)

立地	都市規模			計
	大都市	中都市	小都市・町村	
中心地域	37	43		80
周辺地域	58	45	53	156
計	95	88	53	236

特に中心地域では前年の落ち込みが大きかった反動もあり、売上は前年比+26%(下表①参照)となった。県を跨る移動制限がなかったため、大都市では広域移動を伴う来客に回復傾向が見られ、繁華街立地を中心に賑わいの戻りが見られた。また、前年は帰省を自粛するムードが強かったが、今期は青森、金沢、岡山などの中都市では二年振りに帰省客で賑わったSCが多かった。

業種では、飲食が好調だった。緊急事態宣言等の発出がなく、アルコール提供含め通常営業できたことにより、前年は自粛した忘年会・新年会を少人数で行う姿が多く見られた。フードコートもファミリー客を中心に賑わった。帰省客の増加により土産も好調だった。また、年末にかけての気温低下に伴い、衣料品はアウターなど高単価の重衣料がけん引売上げを伸ばしたが、一方で、商品確保に課題も残り、1月にバーゲン品が欠品となったテナントは伸び悩んだ。

■ 売上高・レジ客数・客単価の前年比 (サンプル数227SC)

【総合】	期間別		
	全期間	年末	年始
	28日-3日	28日-31日	1日-3日
売上高	18%	14%	22%
レジ客数	17%	14%	20%
客単価	1%	0%	2%

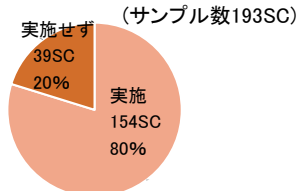
年末(12/28~12/31)の売上高は前年比+14%、レジ客数も同+14%で、客単価はほぼ前年並みとなった。前年同期間と比べ、外出や帰省が活発化し、来館者数が増加した。また、前年に売上を伸ばした年末年始用の生鮮食品やおせち料理は、コロナ下における巣ごもり需要の定着もあり、前年同様好調であった。ただし、日別で見ると、28日(火)は売上高が前年比+2%、レジ客数は同+5%に留まった。これは、都市部のSCでクリスマス期の24日(土)・25日(日)に売上が集中したことや、25日(土)から28日(火)にかけて日本海側を中心に広い範囲で記録的な大雪となったことが影響したと考えられる。

【立地別・都市規模別】

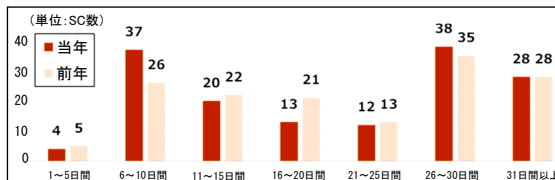
売上高 (表①)	期間別			
	全期間	年末	年始	
	28日-3日	28日-31日	1日-3日	
総合	18%	14%	22%	
立地別	中心地域	26%	23%	30%
	周辺地域	13%	9%	19%
都市規模別	大都市	19%	16%	24%
	中都市	18%	14%	22%
	小都市・町村	14%	8%	20%

~冬のバーゲンについて~

■ バーゲンの実施状況 (サンプル数193SC)



■ バーゲン実施期間(サンプル数 当年152SC 前年150SC)



年始(1/1~1/3)の売上高は前年比+22%と前年を大きく上回った。前年は年始に感染者が急増し外出自粛ムードが見られたが、今期は、新春イベントや福袋販売といった販促施策を感染対策に配慮しながら実施したSCも多く、前年より大幅に客数を増やし、前年比を伸長する結果となった。購入意欲の高まりにより、食料品などで高額品の売行きがよく、客単価増に繋がった。また、前年大幅に減少した初詣客の戻りもあり、飲食を中心に賑わいが見られた。

~休業日数・営業時間について~

■ 前年と比較した休業日数

年末(12/28~12/31)			年始(1/1~1/3)		
サンプル数213SC			サンプル数212SC		
増やした	3	1%	増やした	8	4%
減らした	2	1%	減らした	3	1%
変更なし	207	97%	変更なし	196	92%
その他	1	0%	その他	5	2%

■ 前年と比較した営業時間

年末(12/28~12/31)			年始(1/1~1/3)		
サンプル数206SC			サンプル数205SC		
延長した	16	8%	延長した	21	10%
短縮した	14	7%	短縮した	20	10%
変更なし	172	83%	変更なし	159	78%
その他	4	2%	その他	5	2%

※「延長した」「短縮した」には一部の日付・業種のみを含む ※構成比は少数点以下第一位を四捨五入しているため、個々の値の合計は必ずしも100とはならない

■ 新型コロナウイルス感染対策について

年末年始の営業やバーゲン実施に際して取り組んだ感染予防対策について(自由記述)

〈福袋〉事前予約または事前抽選の実施 ・年末から販売 ・当日販売分は整理券を配布 ・オンライン販売
 〈バーゲン・イベント〉来館者分散を図り、バーゲンの年内前倒しや期間延長 ・タイムセールの禁止
 ・バーゲンの新聞折込チラシの中止 ・イベント開催にあたり人数制限や参加者の連絡先を記入頂く対応を実施
 〈その他〉館内数か所に二酸化炭素濃度計の設置 ・混雑時の入場制限 等

(単位: 円)

総合	当年	2,550	2,370	2,828	
	前年	2,527	2,368	2,784	
立地別	中心地域	当年	2,456	2,279	2,764
		前年	2,405	2,238	2,711
	周辺地域	当年	2,609	2,431	2,863
		前年	2,597	2,449	2,822
都市規模別	大都市	当年	2,488	2,321	2,801
		前年	2,462	2,319	2,745
	中都市	当年	2,453	2,299	2,670
		前年	2,423	2,280	2,636
	小都市・町村	当年	3,026	2,791	3,281
		前年	3,018	2,832	3,236